# SILKYPIX Developer Studio + Epsonプラグインソフト(EPSON Print Layout)でプリント

2021年4月27日更新

使用OS	プリンタ	表示ソフトウェア
Windows 10	Epson Proselection SC-PX5VII	SILKYPIX Developer Studio Pro プラグインソフトウェア「Epson Print Layout」でプリント

### <準備>

あらかじめ、EpsonホームページからEpson Print Layoutをダウンロードしてインストールする必要があります。

https://www.epson.jp/products/pro/download/printlayout/?rdct=printlayout#mainSection05

#### <操作手順のポイント>

- ① 写真をプリントする前に、「■SILKYPIX Developer Studio Pro上でプリントの色合いを確認する(プリンタプルーフ表示)」を実施してプリントの色合いを確認します。
- ② モニター上の写真プリントの色合いを見ながら現像・レタッチをした後、「■プリント設定を行いプリントする」を実施してプリントしてください。

※使用する写真用紙の種類を変えたときは、①②ともに設定しなおしてください。

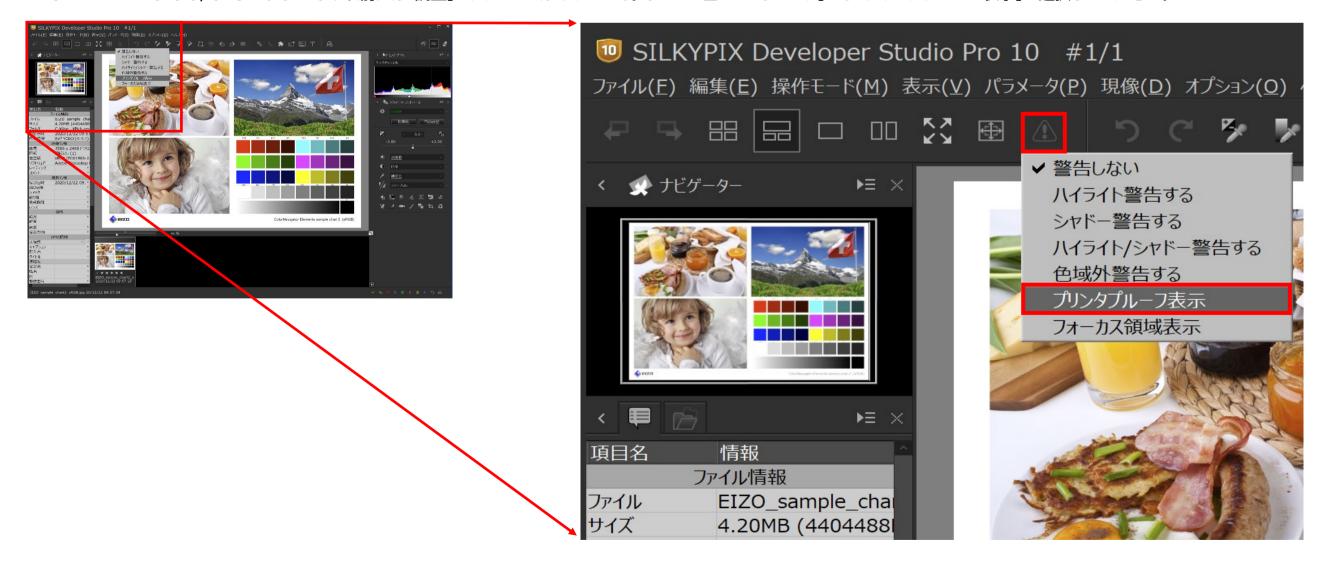
#### ■ SILKYPIX Developer Studio Pro上でプリントの色合いを確認する

SILKYPIX Developer Studio Proには、プリントする前にプリントの色合いをモニター上で確認できる機能があります。現像処理後に、正確に色の確認を行ったうえでプリントする ことをお勧めしています。手順は以下の通りです。

※プリントする前にプリントの色合いをモニター上で確認できる機能はSILKYPIX Developer Studio Pro 6以降搭載しています。

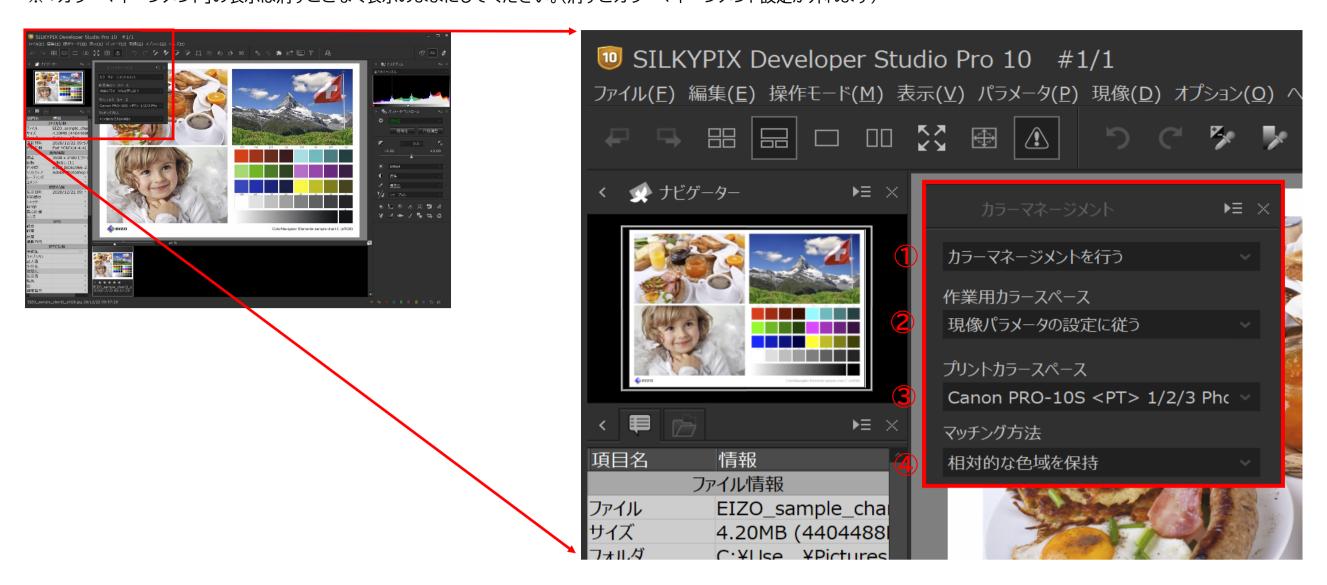
1.SILKYPIX Developer Studio Pro右上の「調整」セレクションで画像を開き、左上の「!マーク」のプルダウンメニューで「プリンタプルーフ表示」を選択してください。

※ SILKYPIX Developer Studio Pro 9以前には「調整」セレクションはありません。そのまま左上の「!マーク」から「プリンタプルーフ表示」を選択してください。



2.「カラーマネージメント」が表示されたら、「カラーマネージメントを行う」を選択し、作業用カラースペースは「現像パラメータの設定に従う」、プリントカラースペースに使用する用紙の 「プリンタプロファイル」、マッチング方法に「相対的な色域を保持」を設定してください。

※「カラーマネージメント」の表示は消すことなく表示のままにしてください。(消すとカラーマネージメント設定が外れます)



### ※ プリントカラースペース

プリントカラースペースにプリンタプロファイルを設定すると、使用するプリンタ・用紙の発色を考慮した色を事前にSILKYPIX Developer Studio Pro上で表示できます。 プリンタプロファイルとは、プリンタ機種と用紙種の組み合わせによる色特性を記述したデータです。入手方法は、プリンタ付属CD、プリンタメーカーや用紙メーカー各社のホームページからダウンロードしてお使いください。

#### ※ マッチング方法

「相対的な色域を保持」は、プリンタの色再現域を超えた色があった場合、再現できるもっとも近い色に変換し、再現域の中におさまっている色はそのままプリントする方法で、こちらをお勧めします。一方、「知覚的」は、全体を圧縮してプリンタの色再現域におさめる方法で、階調のつながりを意識した仕上がりとなります。

3.この状態で画像データの最終色確認を行ってください。

## 【プリンタプルーフ表示設定前】



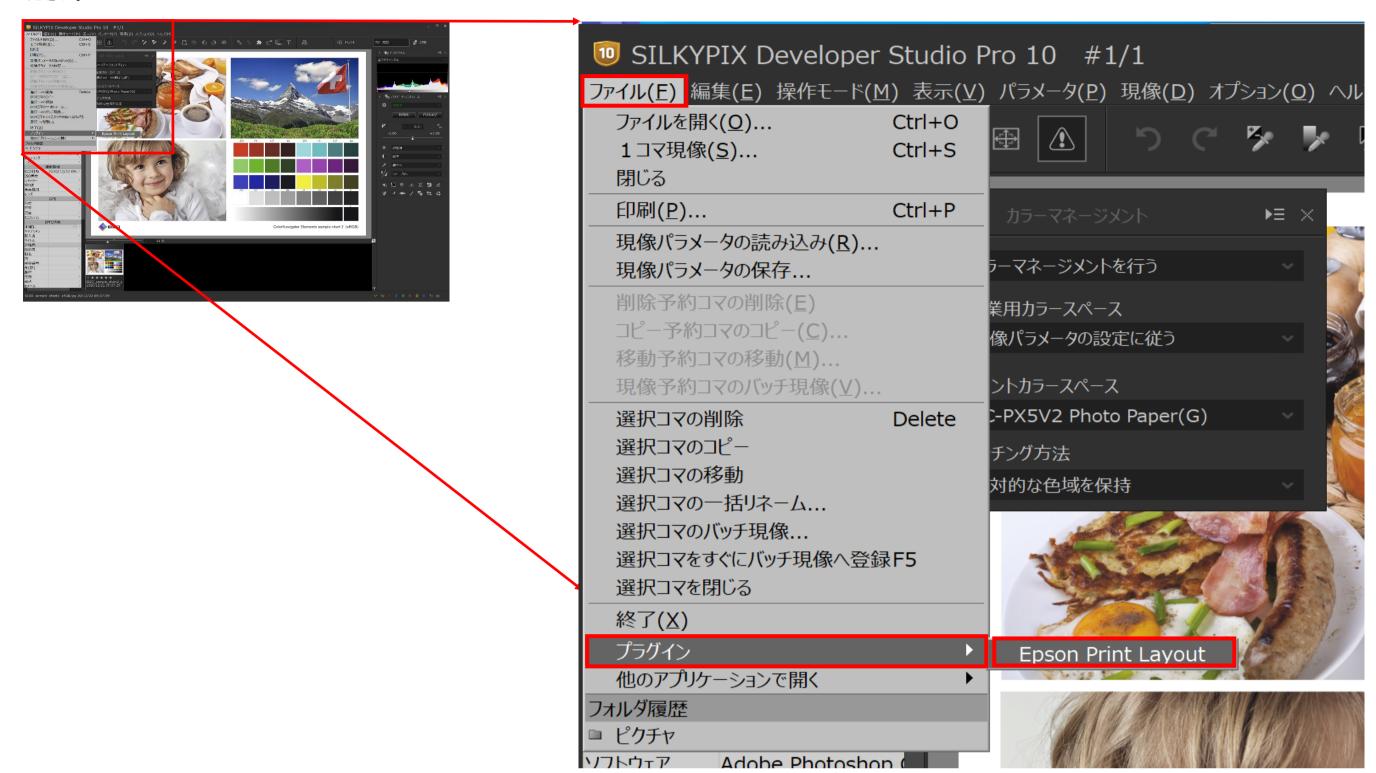
## 【プリンタプルーフ表示設定後】



お使いになるプリンタと用紙の再現色域を超えた色は変化して表示されます。

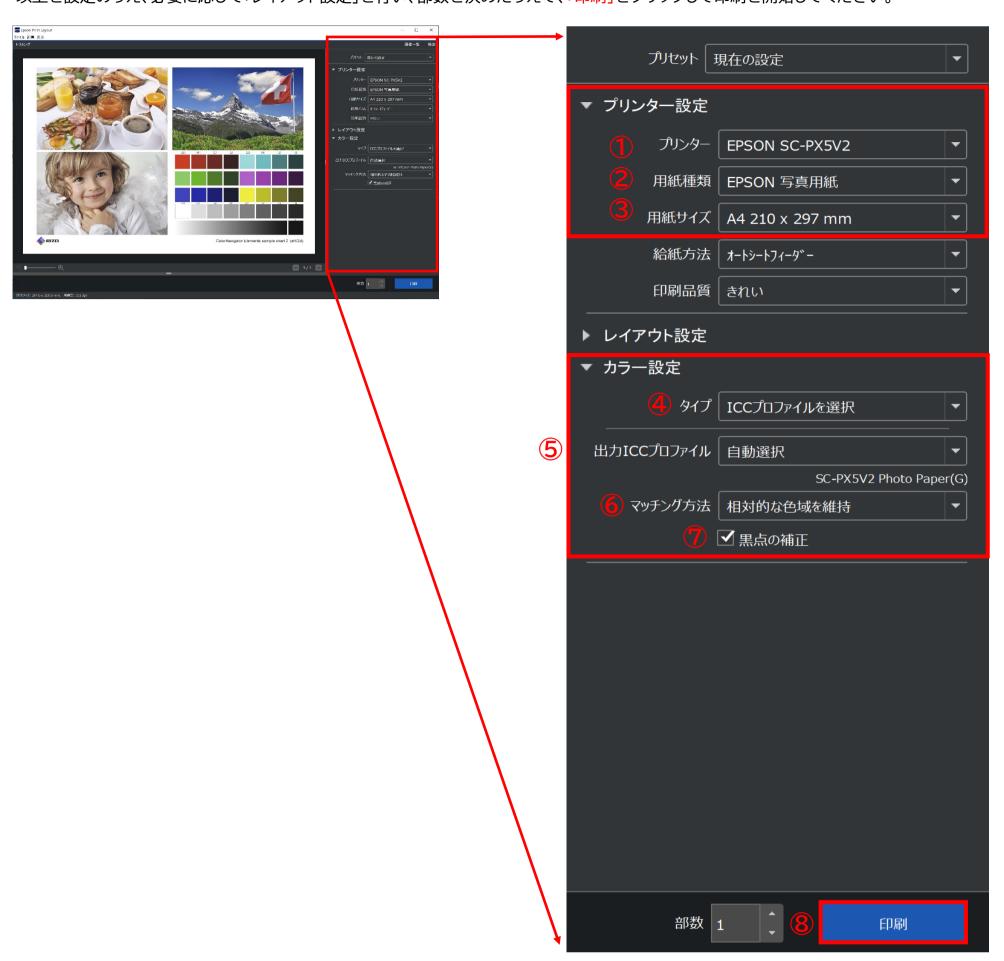
### ■ プリント設定を行いプリントする

1.SILKYPIX Developer Studio Pro左上の「ファイル」のプルダウンメニューで「プラグイン」にマウスカーソルを持っていき、右に展開した「Epson Print Layout」を選択してください。



2. Epson Print Layoutが起動したら、右側の項目を設定してください。まず「プリンター設定」の中の「プリンター」「用紙種類」「用紙サイズ」を設定してください。
次に「カラー設定」を設定します。タイプは「ICCプロファイルを選択」、出力ICCプロファイルは「自動選択」、マッチング方法は「相対的な色域を維持」、黒点の補正に「**√**マークをつける」
が写真プリントにお勧めの設定になります。

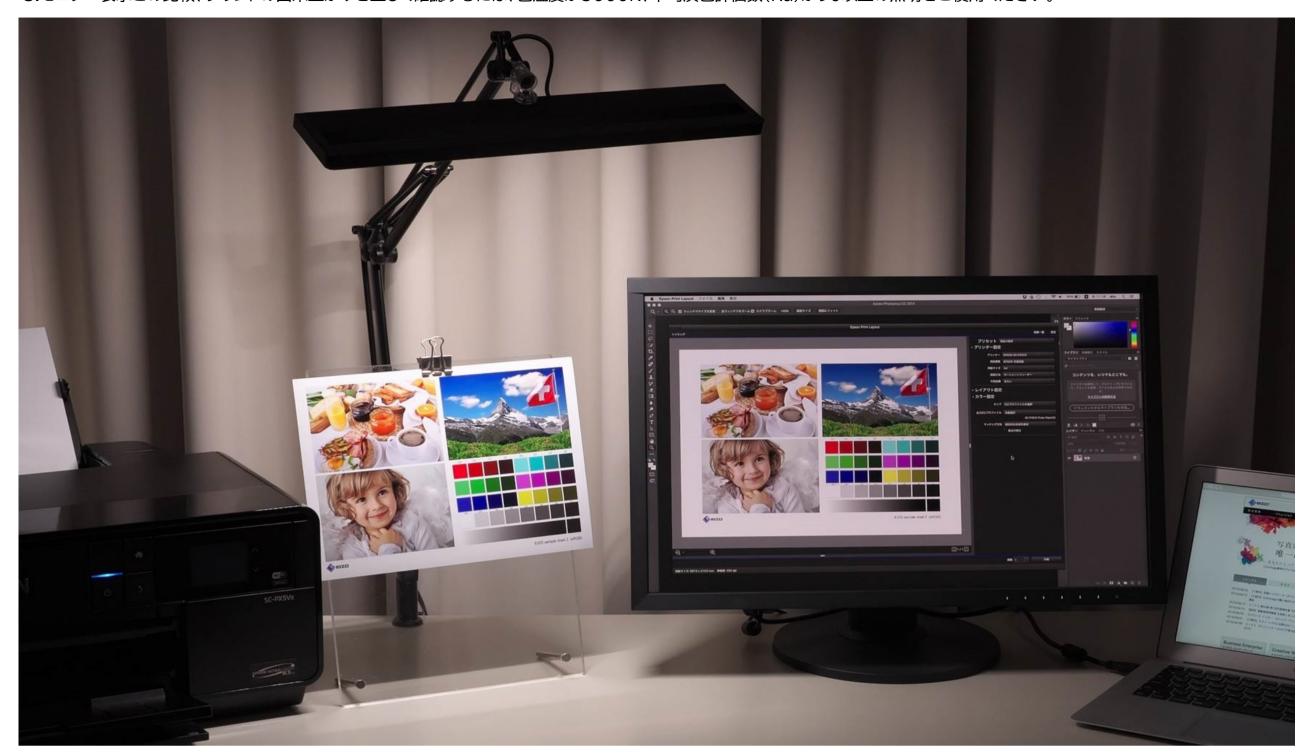
以上を設定のうえ、必要に応じて「レイアウト設定」を行い、部数を決めたうえで、「<mark>印刷</mark>」をクリックして印刷を開始してください。



## ※ 黒点の補正

モニターで見ているRGB値をプリントのCMYK値に変換する際に、黒点の差の絶対値を補正します。チェックを入れることで、階調表現において低階調部の階調を均一に維持した自然な仕上がりになります。なお、Epson社が提供するプリンタプロファイルには黒点補正情報が埋め込まれていないため、プリント設定ではチェックを入れます。

3.モニター表示との比較、プリントの出来上がりを正しく確認するには、色温度が5000K、平均演色評価数(Ra)が90以上の照明をご使用ください。





© 2021 EIZO Corporation. All Rights Reserved.